肉眼では確認しにくい装着状態の拡大画像を基に
まつげエクステ（人工毛）が外れやすい原因事例の一部を提示

検証に至った背景　いまいち持続しない・・・どういった装着方法が正しいのか。

持続性の低下原因となる接着事例を、拡大画像を用いて検証する。
どういった接着方法が正しいのか…何となく理解しているが、いまいちはっきりとわからない。
そんな施術者の「頭の中のモヤモヤ」を「目で見てスッキリ！」と解決するために。

まつげエクステが外れやすい装着状態

Check 1　根元が離れてしまっている。

装着に慣れていないスタッフに起こりやすい。どんなカールでも根元は絶対に離してはならない。右の画像のようにまつげに装着した人工毛の根元が離れた状態では洗顔時や日常生活で物理的な刺激が加わると、持続期間が短くなり、早く外れる原因となる。また、根元から外れていくことにより、外れかけの人工毛が眼球に触れる恐れがある。

写真：株式会社松風

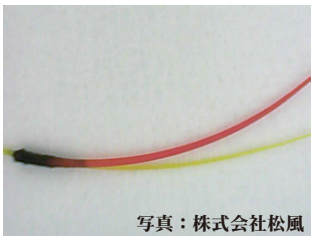
Check 2　部分的にしか接着されていない。

スピードを重視して装着する場合、慣れたスタッフでも疲労等で集中力が欠けている時に起こりやすい。右の画像のように、2か所接着されていると装着が成功したように判断してしまうことがある。接着面積が少ない上に根元が離れてしまっている状態では洗顔時や日常生活で物理的な刺激が加わると、持続期間が短くなり、早く外れる原因となる。

写真：株式会社松風

Check 3　接着面積が少なすぎる。

グルーの塗布範囲や接着方法は技術者によって様々だが、まつげと人工毛の接着面積が極端に少ないと、洗顔時や日常生活で物理的な刺激が加わることにより持続期間が短くなり、早く外れる原因になる。


写真：株式会社松風

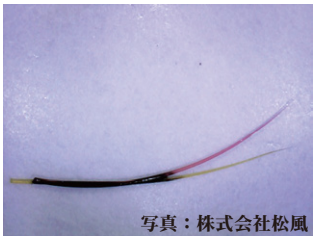
Check 4　グルーの量が少なすぎる。

経験の少ないスタッフでも、慣れたスタッフでも、実践している技術に問題がある場合に起こりやすい。右の画像のように、一度人工毛に塗布したグルーの払い過ぎなどでグルーの量が極端に少ないと、装着前にグルーの表面が硬化し始め、装着後数日で外れる原因となる。また、装着スピードが遅い場合でも同様の原因が考えられる。

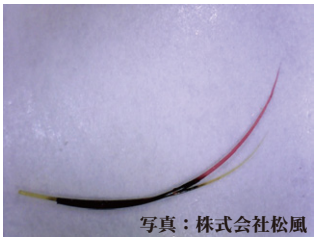
写真：株式会社松風

理想的な装着状態

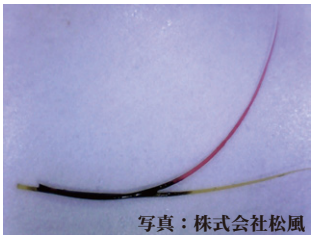
J カールを用いた理想的な装着状態


写真：株式会社松風

C カールを用いた理想的な装着状態


写真：株式会社松風

SC カールを用いた理想的な装着状態

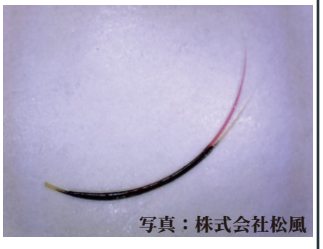

写真：株式会社松風

最も理想的な装着状態

最も理想的な装着状態だが、非常に高い技術が必要

Close Up1

技術レベルの高いスタッフでも、右の画像のように、グルーの量&まつげと人工毛のカールを完璧に合わせた状態で全ての装着を完成させることは難しい。しかしながら、最も持続期間の長い装着状態であり、最も理想的な装着状態である。


写真：株式会社松風

グルーの量が多すぎる装着状態

持続期間は長いが、まつげが美しく見えず、安全面での問題あり

Close Up2

右の画像のようにグルーの量を多くすると持続期間は長くなるが、仕上がりの美しさが損なわれ、安全性の面で問題が生じる。使用するグルーの特性を見極め、適量はどの程度なのかを判断し、理想的な装着技術を習得していかなければならない。

※通常では考えにくい状態だが事例報告あり。見た目が悪いだけでなくまぶたを傷つけやすい危険な状態。グルーの上塗りは禁止行為である旨しっかりとした理解が必要とされる。

写真：株式会社松風

※ まつげエクステが外れやすい原因は、装着方法だけではなく、顧客のライフスタイルやアフターケア、また、グルーそのものに原因がある場合もあります。
※ スクール等で本資料及び画像をご使用いただく際は、「提供：株式会社松風」のご記載のみで、ご自由にご利用可能です。是非ご活用ください。
※ 検証時に使用した人工毛は、グルーの接着状況をより明確に観察するため、カラー人工毛を使用しています。

松風 matsukaze

Ver.1.4